

会 議 録

会議の名称		令和8年度第1回亀山市国民健康保険運営協議会		
開催日時		令和8年5月21日（木）午後1時30分～2時25分		
開催場所		亀山市役所本庁舎3階 理事者控室	公開の可否	可
事務局		市民文化部 市民課		
公開しなかった理由				
出席者	委員	岩間 正幸 委員（会長）、今村 俊朗 委員、宮崎 道子 委員、大泉 順子 委員、森田 節子 委員、堀 靖英 委員、生川 克弥 委員、廣角 良治 委員、松永 里子 委員、栗本 茂 委員、服部 典子 委員、椿垣内 洋子 委員		
	事務局	市民文化部長 林 秀臣、市民文化部参事（兼）市民課長 関戸 繁人、主幹（兼）GL 村主 健太郎		
	その他			
議題		（1）令和8年度亀山市国民健康保険事業計画について （2）高額療養費の自己負担限度額の見直しについて （3）外国人被保険者に対する政策について		
審議等の概要 （主な発言要旨）		●事務局から欠席委員の報告、亀山市国民健康保険運営協議会規則第5条第2項の規定による過半数の委員の出席により会議が成立している旨報告の後、会長により議事進行 ●議題（1）令和8年度亀山市国民健康保険事業計画について事務局より説明 ・議題（1）について議了 ●議題（2）高額療養費の自己負担限度額の見直しについて		

事務局より説明

- ・ 椿垣内委員：高額療養費の制度改正は、この８月からの変更で、かつ、一般の方には分かりづらいものなので、広報などで市民の方に丁寧に案内していただけたらと思う。また、この見直しをすることによって、亀山市の保険負担の軽減などは、将来的にどれぐらい平準化につながるものなのか。
- ・ 事務局：最終的には保険税負担の軽減をするための制度であるが、近々で下りてきた制度ということもあり、今回の制度改正で影響を受ける被保険者がどれぐらい見えるかなどのシミュレーションはまだできていない。
- ・ 議題（２）について議了

●議題（３）外国人被保険者に対する政策について 事務局より説明

- ・ 生川委員：外国人の方が日本に来たときにマイナンバーカードを作ると思うが、マイナンバーカードと保険証との結びつけが進んでいるので、ハード自体にちゃんと納入しているのか分かるようにしておくのと医療機関でそれを見たときに判断ができる。そうすることで、医療機関からも納付を求めることができる。そのようにしていかないと公平性が保たれない。
- ・ 事務局：マイナンバーカードは国の制度の中で動いており、市だけで何とかできるという制度ではないので、委員の言われることが最終的に実現できるかどうかというのは難しいと思うが、意見として賜りたい。
- ・ 議題（３）について議了

●その他事項

事務局より次回会議日程予定の連絡